

亀岡市子ども・子育て支援に関するニーズ調査 ご協力をお願い

日頃から市民の皆様には、市政の運営に多大なご理解・ご協力をいただき誠にありがとうございます。

さて、市では「市民の宝“かめおかっこ”の笑顔あふれるやさしいまち」を基本とした「亀岡市 子ども・子育て支援事業計画」を策定し、子ども・子育てに関する施策や事業を推進しています。

このたび、「第2期亀岡市子ども・子育て支援事業計画（平成 32～36 年度）」の策定に向けて子育て家庭の生活状況や市の施策に対するご意見・ご要望についてお聞かせいただきたく「亀岡市 子ども・子育て支援に関するニーズ調査」を実施いたします。

ご回答いただいた調査内容は、今回の計画策定及びまちづくり施策の参考としてのみに利用させていただくものであり、回答者個人が特定されたり、他の目的に利用したりすることは一切ございません。

ご多忙のこととは存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、期日までにご回答くださいますようお願いいたします。

平成●年●月

亀岡市

【ご記入に当たってのお願い】

- この調査票は、封筒の宛名のお子さんの保護者の方がお答えください。
- 回答は、当てはまる番号に○をつけたり、記入欄に直接ご記入いただくものなどがあります。
- 特にことわりのない限り、すべての質問にお答えください。該当者だけにお答えいただく質問もありますが、その場合は、質問の説明に従ってお答えください。
- この調査は無記名であり、回答はすべて統計的に処理し、本調査の目的以外には決して使用いたしません。
- ご記入に当たってご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。
- ご記入が終われば、同封の返送用封筒にて、●月●日（●）までにご投函ください。

亀岡市 健康福祉部 こども未来課 こども支援係
TEL 0771-25-5027（直通）
受付 平日 8:30～17:15

（用語の定義）

この調査票における用語の定義は以下のとおり

- ・認定こども園：幼稚園と保育所の機能を併せ持つ施設
- ・子 育 て：子どもの健やかな成長のために行われる支援

※「年」の表記は、元号（和暦）を用いています。平成 31 年度以降についても「平成」で表記していますので、ご了承ください。



= 第 1 期の国の必須設問



= 府の追加設問



= 市の独自設問

封筒の宛名のお子さんご家族の状況についてうかがいます。

問 1 お住まいの地区として当てはまる答えの番号に○をつけてください。

- | | | | | | |
|-----------|-----------|-----------|---------|--------|---------|
| 1 亀岡地区 | 2 東別院町 | 3 西別院町 | 4 曾我部町 | 5 吉川町 | 6 穂田野町 |
| 7 本梅町 | 8 畑野町 | 9 宮前町 | 10 東本梅町 | 11 大井町 | 12 千代川町 |
| 13 馬路町 | 14 旭町 | 15 千歳町 | 16 河原林町 | 17 保津町 | 18 篠町 |
| 19 東つつじヶ丘 | 20 西つつじヶ丘 | 21 南つつじヶ丘 | | | |

問 2 お子さんの生年月日は、次のうちのどれに該当しますか。当てはまる答えの番号に○をつけてください。

国

- | | |
|-----------------------------------|-----------------------------------|
| 1 平成 30 年 4 月 2 日以降 | 2 平成 29 年 4 月 2 日～平成 30 年 4 月 1 日 |
| 3 平成 28 年 4 月 2 日～平成 29 年 4 月 1 日 | 4 平成 27 年 4 月 2 日～平成 28 年 4 月 1 日 |
| 5 平成 26 年 4 月 2 日～平成 27 年 4 月 1 日 | 6 平成 25 年 4 月 2 日～平成 26 年 4 月 1 日 |
| 7 平成 24 年 4 月 2 日～平成 25 年 4 月 1 日 | |

問 3 お子さんは何人ですか。人数を数字でご記入ください。

子どもの数 () 人

問 4 調査票にご回答いただく方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号○をつけてください。

国

- | | | |
|------|------|-----------|
| 1 母親 | 2 父親 | 3 その他 () |
|------|------|-----------|

問 5 調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。あてはまる番号に○をつけてください。※問 4 で「3 その他」と回答した方は回答不要です。

国

- | | | |
|----------|-----------|----------|
| 1 配偶者がいる | 2 配偶者はいない | 3 事実婚である |
|----------|-----------|----------|

問 5-1 母親、父親の該当する年齢階層に○をつけてください。(ひとり親家庭の方は、母親又は父親のみお答えください)

府

- | | | | | | | |
|-----|----------|---------|---------|---------|---------|----------|
| 母 親 | 1 19 歳以下 | 2 20 歳代 | 3 30 歳代 | 4 40 歳代 | 5 50 歳代 | 6 60 歳以上 |
| 父 親 | 1 19 歳以下 | 2 20 歳代 | 3 30 歳代 | 4 40 歳代 | 5 50 歳代 | 6 60 歳以上 |

問 5-2 お子さんとの同居の状況についてあてはまる答えの番号に○をつけてください。(複数回答可) 続柄はお子さんからみた関係です。

府

- | | | | |
|--------|---------------|---------------|--------|
| 1 父母同居 | 2 父同居(ひとり親家庭) | 3 母同居(ひとり親家庭) | 4 祖父同居 |
| 5 祖母同居 | 6 祖父近居 | 7 祖母近居 | 8 その他 |

問 5-3 子どもさんの祖父母が近くにお住まいですか。当てはまる番号に○をつけてください。近くとは、概ね 30 分以内に行き来できる範囲です。

府

- | | |
|---------|----------|
| 1 住んでいる | 2 住んでいない |
|---------|----------|

問 6 お子さんの子育てを主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号に○をつけてください。

- | | | | | |
|---------|--------|--------|---------|-----------|
| 1 父母ともに | 2 主に母親 | 3 主に父親 | 4 主に祖父母 | 5 その他 () |
|---------|--------|--------|---------|-----------|

子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます。

問7 お子さんが日常的に通っている施設に○をつけてください。

府

- 1 幼稚園 2 保育所 3 認定こども園 4 その他（ ）

問8 日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号に○をつけてください。（複数回答可）

- 1 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる
2 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる
3 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる
4 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる
5 いずれもない

問9 子育ては、楽しいときもあれば、つらいときもありますが、お気持ちに一番近いものに○をつけてください。

府

- 1 とても楽しい 2 楽しい
3 少し不安又は負担を感じる 4 とても不安又は負担を感じる
5 どちらとも言えない

問10 お子さんを育てていて、日頃悩んでいること、不安に感じることはどのようなことですか。お子さんのこと、保護者のことそれぞれ当てはまるものに○をつけてください。（複数回答可）

府

【お子さんのこと】

- 1 病気や発育・発達 2 食事や栄養 3 育児の方法 4 子どものしつけ
5 子どもとの接し方 6 子どもの遊び 7 子どもの教育や将来の教育費
8 子育てで出費がかさむ 9 子どもの生活リズムが乱れている。 10 特にない

【保護者のこと】

- 11 仕事や自分のやりたいことができない 12 配偶者・パートナーの協力が少ない
13 話し相手や相談相手、協力者がいない 14 保護者同士の交流・つきあいが難しい
15 子どもを叱りすぎているような気がする
16 ストレスがたまって、子どもに手をあげたり、世話をしなかったりしてしまう
17 地域の子育て支援サービスの内容や利用・申し込み方法がよくわからない
18 子育てによる身体の疲れが大きい 19 夫婦で楽しむ時間がない
20 家族の中での子育て方針の違い 21 住居が狭い
22 社会からの孤立感 23 特にない
24 その他（ ）

問11 お子さんの子育てをする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。当てはまる番号に○をつけてください。

- 1 いる／ある ⇒ 問11-1へ 2 いない／ない ⇒ 問12へ



問 11 で「1 いる／ある」に○をつけた方にうかがいます。

問 11-1 お子さんの子育てに関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。当てはまる番号に○をつけてください。（複数回答可）

- | | |
|----------------------|---------------------------------------|
| 1 配偶者や祖父母等の親族 | 2 友人や知人 |
| 3 近所の人 | 4 子育てサークル・NPO・子育て支援施設（子育て支援センター、児童館等） |
| 5 保健所（南丹保健所） | 6 保健センター、子育て世代包括支援センター（BCome） |
| 7 保育所 | 8 幼稚園 |
| 9 認定こども園 | 10 民生委員・児童委員、主任児童委員 |
| 11 かかりつけの医師 | 12 市の子育て関連担当窓口 |
| 13 母子父子自立支援員・家庭児童相談員 | 14 児童相談所（京都府家庭支援総合センター） |
| 15 民間の電話相談 | 16 その他（ ） |

問 12 ご近所や地域の人々との付き合いはどうですか。あてはまるものに○をつけてください。

- 府
- | | |
|-------------|-------------------------|
| 1 親しい | 2 付き合いがありやや親しい |
| 3 少々付き合いがある | 4 付き合いはほとんどなく、あいさつをする程度 |
| 5 ほとんどない | |

問 13 お子さんが次の地域での催しへ参加していますか。あてはまるものに○をつけてください。

- 府
- （複数回答可）
- | | |
|-----------------|-----------------------|
| 1 子育て支援サークルの活動 | 2 スポーツ活動 |
| 3 文化・音楽活動 | 4 キャンプ等の野外活動 |
| 5 子ども会等の青少年団体活動 | 6 リサイクル等の環境分野での社会貢献活動 |
| 7 その他の活動（ ） | |

問 14 お子さんは日中にどこで遊ぶことが多いですか。主なものに○をつけてください。

- 府
- | | | | | |
|-------|--------------|-----------|----------|-------|
| 1 公園 | 2 家の近くの道路、路地 | 3 子どもの友人宅 | 4 親族宅 | 5 知人宅 |
| 6 児童館 | 7 子育て支援センター | 8 自宅 | 9 その他（ ） | |

問 15 遊び場で困ること・困ったことは何ですか。あてはまるものに○をつけてください。（複数回答可）

- 府
- | | |
|------------------------|-----------------------|
| 1 雨の日に遊べる場所がない | 2 近くに遊び場がない |
| 3 遊び場や周辺環境が悪く、安心して遊べない | 4 遊び場周辺の道路が危険である |
| 5 思い切り遊ぶための十分な広さがない | 6 遊具などの種類が充実していない |
| 7 遊具などの設備が古くて危険である | 8 トイレなどが不衛生である |
| 9 遊び場に同じ歳くらいの遊び仲間がいない | 10 いつも閑散としていて寂しい感じがする |
| 11 その他（ ） | 12 特に意見はない |

問 16 お子さんと外出する際に、困ること・困ったことは何ですか。あてはまるものに○をつけてください。

- 府
- （複数回答可）
- | | |
|--|--------------------------|
| 1 歩道や信号がない通りが多く、安全面で心配 | 2 歩道の段差などベビーカー等の通行が困難 |
| 3 交通機関や建物がベビーカーでの移動に配慮されていない | |
| 4 授乳する場所や必要な設備がない | |
| 5 オムツ替えや親子での利用に便利なトイレがない | |
| 6 小さな子どもの食事に配慮された場所がない | 7 買い物中などに子どもを遊ばせる場所がない |
| 8 暗い通りや見通しのきかないところが多く、子どもが犯罪被害にあわないか心配 | |
| 9 周囲の人が子ども連れを迷惑そうにみる | 10 困っているときに手を貸してくれる人が少ない |
| 11 その他（ ） | 12 特に困ること・困ったことはない |

府 問 17 お子さんの休日や夜間の急な発熱などの急病時には、どのように対応されていますか。もっとも当てはまるものに○をつけてください。

- | | |
|----------------------------|----------|
| 1 救急指定病院・休日急病診療所 | 2 かかりつけ医 |
| 3 電話相談（＃8000 小児救急電話相談事業など） | 4 その他（ ） |
| 5 受診できる医療機関を知らない | |

お子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

※ひとり親家庭の場合は、母親または父親の該当する欄についてご記入ください。

■国は、平成 31 年 10 月の消費税引き上げの時期に合わせて、0 歳から 2 歳までの住民税非課税世帯の子どもと、3 歳から 5 歳までのすべての子どもたちの幼稚園、保育所、認定こども園の費用を無償化することとしています。

国 問 18 お子さんのご両親の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）は次の表のどれですか。また、今後、教育・保育の無償化が実施される予定であることも踏まえ、1 年後の予定も（変更のない方も）お答えください。（母親、父親それぞれあてはまるもの 1 つに○）

※週 5 日程度・1 日 8 時間程度の就労を「フルタイム就労」、それ以外を「パートタイム就労」としています。

（1）母親

就労状況		現 在	➡	1 年後
フルタイム就労（産休・育休・介護休業中も含む）		1		1
パートタイム就労 （産休・育休・介護休業中も含む）	就業時間：月当たり 120 時間以上	2		2
	就業時間：月当たり 48 時間以上 120 時間未満	3		3
	就業時間：月当たり 48 時間未満	4		4
就労していない		5		5

（2）父親

就労状況		現 在	➡	1 年後
フルタイム就労（育休・介護休業中も含む）		1		1
パートタイム就労 （産休・育休・介護休業中も含む）	就業時間：月当たり 120 時間以上	2		2
	就業時間：月当たり 48 時間以上 120 時間未満	3		3
	就業時間：月当たり 48 時間未満	4		4
就労していない		5		5

問 18 で母親、父親のどちらか、または両方が「1～4」（就労している）に○をつけた方におうかがいします。両方が「5」に○をつけた方は、問 20 へお進みください。

問 19 就労中のご両親の家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間は、必ず（例）08 時～17 時のように、24 時間制（30 分単位）でお答えください。（ ）内に数字でご記入ください。）

※就労の形態が一定でない場合は、もっとも多い形態についてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください

府 （1）母親	現在	家を出る時刻（ ）時（ ）分頃	帰宅時刻（ ）時（ ）分頃
	希望	家を出る時刻（ ）時（ ）分頃	帰宅時刻（ ）時（ ）分頃
（2）父親	現在	家を出る時刻（ ）時（ ）分頃	帰宅時刻（ ）時（ ）分頃
	希望	家を出る時刻（ ）時（ ）分頃	帰宅時刻（ ）時（ ）分頃

お子さんの平日の定期的な教育・保育の利用状況についてうかがいます。

※ここでいう「定期的な教育・保育」とは、月単位で定期的に利用しているものを指します。具体的には、幼稚園や保育所など、問 20-1 に示した事業が含まれます。

問 20 お子さんは現在、幼稚園や保育所などを利用されていますか。当てはまる番号に○をつけてください。

国

1 利用している ⇒ 問 20-1 へ

2 利用していない ⇒ 問 20-2 へ

問 20 で「1 利用している」に○をつけた方にうかがいます。

問 20-1 お子さんは、年間を通じて平日どのような教育・保育を定期的に利用していますか。①定期的に利用している事業、②利用日数・利用時間、③利用場所をお答えください。

国

※定期利用している事業は下の表からお選びください。

※利用日数・利用時間は現在の状況と希望をそれぞれ記入ください。また、利用時間帯は、(例) 9 時～18 時のように 24 時間制でご記入ください。

- | | |
|--------------------|---------------------|
| 1 幼稚園（預かり保育の利用なし） | 2 幼稚園（預かり保育を定期的に利用） |
| 3 保育所 | 4 認定こども園 |
| 5 小規模な保育施設（6～19人） | 6 家庭的保育（5人以下） |
| 7 事業所内保育所・院内保育所 | 8 その他の認可外の保育施設 |
| 9 ベビーシッターなど居宅訪問型保育 | 10 ファミリー・サポート・センター |
| 11 その他（ ） | |

国

①定期利用している事業の番号	②利用日数・利用時間（ ）内に数字を記入		③利用場所（1つに○）
	現 在	希 望	
	1 週当たり（ ）日 1 日当たり（ ）時間 （ ）時～（ ）時まで	1 週当たり（ ）日 1 日当たり（ ）時間 （ ）時～（ ）時まで	1 亀岡市 2 他の市町村 （具体名 ）
※複数ある場合	1 週当たり（ ）日 1 日当たり（ ）時間 （ ）時～（ ）時まで	1 週当たり（ ）日 1 日当たり（ ）時間 （ ）時～（ ）時まで	1 亀岡市 2 他の市町村 （具体名 ）

問 20 で「2 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。

問 20-2 利用していない理由は何ですか。理由としてもっとも当てはまる番号に○をつけてください。

（複数回答可）

- | |
|--------------------------------------|
| 1 父母のいずれかがみているため、利用する必要がない |
| 2 子どもがまだ小さいため（ ）歳くらいになったら利用しようと考えている |
| 3 子どもの祖父母や親戚の人がみている |
| 4 近所の人や父母の友人・知人がみている |
| 5 利用したいが、幼稚園や保育所に空きがない |
| 6 利用したいが、経済的な理由で利用できない |
| 7 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない |
| 8 利用したいが、内容や場所など、納得できるところがない |
| 9 その他（ ） |

問 21 すべての方にうかがいます。今後、教育・保育の無償化が実施される予定であることも踏まえ、現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんの平日の教育・保育として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。当てはまる番号に○をつけてください。（複数回答可）

※定期利用したい事業は下の表からお選びください。

※利用希望時間帯は、(例) 9時～18時のように24時間制でご記入ください。

- | | |
|--------------------|---------------------|
| 1 幼稚園（預かり保育の利用なし） | 2 幼稚園（預かり保育を定期的に利用） |
| 3 保育所 | 4 認定こども園 |
| 5 小規模な保育施設（6～19人） | 6 家庭的保育（5人以下） |
| 7 事業所内保育所・院内保育所 | 8 その他の認可外の保育施設 |
| 9 ベビーシッターなど居宅訪問型保育 | 10 ファミリー・サポート・センター |
| 11 その他（ ） | |

①定期利用したい事業の番号	②希望日数・時間 (() 内に数字を記入)	③利用希望場所 (1つに○)
第1希望	1週当たり()日 1日当たり()時間()時～()時まで	1 亀岡市 2 他の市町村 (具体名)
第2希望	1週当たり()日 1日当たり()時間()時～()時まで	1 亀岡市 2 他の市町村 (具体名)
第3希望	1週当たり()日 1日当たり()時間()時～()時まで	1 亀岡市 2 他の市町村 (具体名)

問 21-1 平日に定期的に教育・保育を利用したいとお考えになる理由についてうかがいます。主な理由として当てはまる番号に○をつけてください。（複数回答可）

- | |
|----------------------------|
| 1 子どもの教育や発達を第一に考えているため |
| 2 子育てをしている方が現在就労している |
| 3 子育てをしている方が就労予定がある／求職中である |
| 4 子育てをしている方が家族・親族などを介護している |
| 5 子育てをしている方が病気や障害がある |
| 6 子育てをしている方が学生である |
| 7 その他（ ） |

問 21-2 教育・保育施設・事業を選ぶうえで重視する条件をお答えください。（3つまで）

- | | |
|-------------------|------------------------|
| 1 教育・保育の方針に共感できる | 2 保育以外にさまざまな教育プログラムがある |
| 3 園庭がある | 4 園長・保育士・教員等の対応や施設の印象 |
| 5 夏休み等も預かってくれる | 6 預かり保育や延長保育への対応 |
| 7 保育料が安い | 8 自宅との距離・移動時間 |
| 9 小学校区 | 10 園バスが運行されている |
| 11 通勤経路に園がある | 12 給食を提供している |
| 13 アレルギーなど個別の支援対応 | 14 地域での評判がよい |
| 15 行事が充実している | 16 兄弟と同じ園である |
| 17 その他（ ） | |

お子さんの地域の子育て支援事業の利用状況についてうかがいます。

問 22 お子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場で、「つどいの広場」「子育て支援センター」等と呼ばれています）を利用していますか。次の中から、利用されているものに○をつけてください。（複数回答可）また、おおよその利用回数（頻度）を（ ）内に数字でご記入ください。

- 1 地域子育て支援拠点事業（「子育て支援センター」「ひろば（地域子育てひろば）」等のことです。）
1 週当たり （ ） 回 もしくは 1 ヶ月当たり （ ） 回程度
- 2 その他市で実施している類似の事業（具体名： ）
1 週当たり （ ） 回 もしくは 1 ヶ月当たり （ ） 回程度
- 3 利用していない

問 23 問 22 のような地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いますか。当てはまる番号に○をつけて、おおよその利用回数（頻度）を（ ）内に数字でご記入ください。

- 1 利用していないが、今後利用したい
1 週当たり （ ） 回 もしくは 1 ヶ月当たり （ ） 回程度
- 2 すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい
1 週当たり 更に （ ） 回 もしくは 1 ヶ月当たり 更に （ ） 回程度
- 3 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない

問 24 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。①～⑫の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、当てはまるものに○をつけてください。なお、事業によっては、お住まいの地域で実施されていないものもあります。

	A 知っている	B これまでに利用 したことがある	C 今後利用したい
①パパママ教室、離乳食教室、子育て講座、産後ケア講座など	1	2	3
②保健センターの情報・相談事業（育児相談など）	1	2	3
③教育相談センター・教育相談室	1	2	3
④幼稚園の園庭開放や子育て講座	1	2	3
⑤保育所の園庭開放や子育て講座	1	2	3
⑥認定こども園の園庭開放や子育て講座	1	2	3
⑦子育ての相談窓口（家庭児童相談室）	1	2	3
⑧市発行の子育て支援情報誌	1	2	3
⑨保健所の情報・相談事業	1	2	3
⑩児童相談所の情報・相談事業	1	2	3
⑪児童館の活動	1	2	3
⑫子育て世代包括支援センター（BCome）の情報・相談	1	2	3

お子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な
教育・保育の利用希望についてうかがいます。

問 25 お子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。希望がある場合は、利用したい時間帯を、（例）9時～17時のように24時間制でご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

※教育・保育とは、幼稚園、保育所、認可外保育施設などの事業を指し、親族・知人による預かりは含みません。

（1）土曜日

- | | | | |
|----------------|---|---|-----------------------------|
| 1 利用する必要はない | } | ⇒ | 利用したい時間帯
() 時から () 時まで |
| 2 ほぼ毎週利用したい | | | |
| 3 月に1～2回は利用したい | | | |

（2）日曜・祝日

- | | | | |
|----------------|---|---|-----------------------------|
| 1 利用する必要はない | } | ⇒ | 利用したい時間帯
() 時から () 時まで |
| 2 ほぼ毎週利用したい | | | |
| 3 月に1～2回は利用したい | | | |

問25の（1）もしくは（2）で、「2 ほぼ毎週利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

問 25-1 毎週利用したい理由は何ですか。当てはまる番号に○をつけてください。（複数回答可）

- | | |
|-------------------|---------------------------|
| 1 毎週仕事が入るため | 2 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため |
| 3 親族の介護や手伝いが必要なため | 4 その他 () |

問25の（1）もしくは（2）で、「3 月に1～2回は利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

問 25-2 毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。当てはまる番号に○をつけてください。（複数回答可）

- | | |
|-------------------|---------------------------|
| 1 月に数回仕事が入るため | 2 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため |
| 3 親族の介護や手伝いが必要なため | 4 息抜きのため |
| 5 その他 () | |

「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。

問 26 お子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間帯を、（例）9時～17時のように24時間制でご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

- | | | | |
|--------------------|---|---|-----------------------------|
| 1 利用する必要はない | } | ⇒ | 利用したい時間帯
() 時から () 時まで |
| 2 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい | | | |
| 3 休みの期間中、週に数日利用したい | | | |

問26で、「2 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

問 26-1 ほぼ毎日利用したい理由は何ですか。当てはまる番号に○をつけてください。（複数回答可）

- | | |
|---------------|-------------------|
| 1 ほぼ毎日仕事が入るため | 2 親族の介護や手伝いが必要なため |
| 3 その他 () | |

問 26 で、「3 休みの期間中、週に数日利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

問 26-2 毎日ではなく、たまに利用したい理由はなんですか。当てはまる番号に○をつけてください。（複数回答可）

- | | |
|---------------------|----------------------|
| 1 週に数回仕事が入るため | 2 買い物等の用事をまとめて済ませるため |
| 3 親等親族の介護や手伝いが必要なため | 4 息抜きのため |
| 5 その他 () | |

お子さんの病気の際の対応についてうかがいます。
(平日の教育・保育を利用する方のみ)

平日に幼稚園、保育所等に通っていると答えた保護者の方(問20で「1 利用している」に○をつけた方)にうかがいます。利用していらない方は、**問28**にお進みください。

問27 この1年間に、お子さんが病気やケガで幼稚園、保育所などを休んだことはありますか。

国

1 あった ⇒ 問27-1へ 2 なかった ⇒ 問28へ

問27-1 お子さんが病気やけがで幼稚園、保育所などを休んだ場合に、この1年間に行った対応として当てはまる記号に○をつけ、それぞれのおおよその日数も()内に数字でご記入ください(半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。)(複数回答可)。

国

1年間の対応	日数
ア 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	()日
イ 父親が休んだ	()日
ウ 母親が休んだ	()日
エ (同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった	()日
オ 病児・病後児の保育を利用した	()日
カ ベビーシッターを利用した	()日
キ ファミリー・サポート・センターを利用した	()日
ク その他()	()日

⇒ 問27-2へ

問27-1で「イ」「ウ」のいずれかに回答した方にうかがいます。

問27-2 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。当てはまる番号に○をつけ、日数についても()内に数字でご記入ください。なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

国

1 できれば病児・病後児保育施設等を利用したい ⇒ ()日 ⇒ 問27-3へ
2 利用したいとは思わない ⇒ 問28へ

問27-3 問27-2で「1 できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」に○をつけた方にうかがいます。上記の目的で子どもを預ける場合、下記のいずれの形態が望ましいと思われますか。当てはまる番号に○をつけてください。(複数回答可)

- 1 幼稚園・保育所等に併設したもの
- 2 小児科に併設したもの
- 3 地域住民等が保育するもの(例：ファミリー・サポート・センター等)
- 4 その他()

⇒ 問28へ

**お子さんの不定期の教育・保育利用や宿泊を伴う
一時預かり等の利用についてうかがいます。**

問 28 お子さんについて、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気、不定期の就労など）で不定期に利用している事業はありますか。ある場合は、当てはまる番号に○をつけ、1年間のおおよその利用日数も（ ）内に数字でご記入ください（複数回答可）。

利用している事業・日数（年間）		
1	一時預かり （理由を問わずに保育所などで一時的に子どもを保育する事業）	（ ）日
2	幼稚園の預かり保育 （通常の就園時間を超え、不定期に利用）	（ ）日
3	ファミリー・サポート・センター （地域住民が子どもを預かる事業）	（ ）日
4	夜間養護等事業：トワイライトステイ （児童養護施設等で休日・夜間、子どもを保護する事業）	（ ）日
5	ベビーシッター	（ ）日
6	その他（ ）	（ ）日
7	利用していない	

⇒ 問 29 へ

問 29 お子さんについて、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気、不定期の就労など）で、年間何日くらい事業利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について当てはまる番号・記号に○をつけ、おおよその必要な日数をご記入ください（利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を（ ）内に数字でご記入ください。）（複数回答可）。なお事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1	利用したい	計（ ）日
(内訳)	ア 私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的	（ ）日
	イ 冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院 等	（ ）日
	ウ 不定期の就労	（ ）日
	エ その他（ ）	（ ）日
2	利用する必要はない ⇒ 問31へ	

⇒ 問29-1 へ

問 29 で「1 利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

問 29-1 問 29 の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの形態が望ましいと思われますか。当てはまる番号に○をつけてください。（複数回答可）

1	一時預かり
2	幼稚園の預かり保育
3	ファミリー・サポート・センター
4	夜間養護等事業：トワイライトステイ
5	ベビーシッター
6	その他（ ）

問 30 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気、不定期の就労など）により、お子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。あった場合は、この1年間の対応として当てはまる番号に○をつけ、それぞれの日数も（ ）内に数字でご記入ください（複数回答可）。

	1年間の対応	日数
1. あった	ア （同居者を含む）親族・知人にみてもらった	（ ）泊
	イ 短期入所生活援助事業（ショートステイ）を利用した（児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業）	（ ）泊
	ウ イ以外の保育事業（認可外保育施設、ベビーシッター等）を利用した	（ ）泊
	エ 子どもを同行させた	（ ）泊
	オ その他（ ）	（ ）泊
2 なかった		

お子さんが5歳以上である方に、小学校就学後の放課後の過ごし方についてうかがいます。

⇒ 5歳未満の方は、問36へ

問 31 お子さんについて、小学校低学年（1～3年生）、小学校高学年（4～6年生）の放課後の時間を過ごさせたい場所とその日数・時間をそれぞれお答えください。それぞれ当てはまる番号欄に○をつけ、それぞれ希望する週あたり日数を数字でご記入ください。（複数回答可）また、「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も（ ）内に数字でご記入ください。時間は必ず（例）17時 のように24時間制でご記入ください。

「放課後児童クラブ」…地域によって学童保育とも呼ばれています。保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

放課後を過ごさせたい場所	低学年時（1～3年生）		高学年時（4～6年生）	
	希望するものに○	希望する日数や時間	希望するものに○	希望する日数や時間
1 自宅	1	週（ ）日くらい	1	週（ ）日くらい
2 祖父母宅や友人・知人宅	2	週（ ）日くらい	2	週（ ）日くらい
3 習い事 （ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	3	週（ ）日くらい	3	週（ ）日くらい
4 児童館 ※1	4	週（ ）日くらい	4	週（ ）日くらい
5 放課後子ども教室 ※2	5	週（ ）日くらい	5	週（ ）日くらい
6 放課後児童クラブ〔学童保育〕	6	週（ ）日くらい 下校時から （ ）時まで	6	週（ ）日くらい 下校時から （ ）時まで
7 ファミリー・サポート・センター	7	週（ ）日くらい	7	週（ ）日くらい
8 その他（公民館、公園、放課後デイサービスなど）	8	週（ ）日くらい	8	週（ ）日くらい

※1 児童館で行う放課後児童クラブを利用している場合は「6」に回答

※2 「放課後子ども教室」…地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。

問 31 で「6 放課後児童クラブ（学童保育）」に○をつけた方にうかがいます。

問 32 お子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。（１）（２）それぞれについて、当てはまる番号に○をつけてください。また利用したい時間帯を、（ ）内に（例）９時～１７時 のように 24 時間制でご記入ください。

（１）土曜日

1 低学年（１～３年生）の間は利用したい	⇒ 利用したい時間帯 （ ）時から （ ）時まで
2 高学年（４～６年生）になっても利用したい	
3 利用する必要はない	

（２）日曜・祝日

1 低学年（１～３年生）の間は利用したい	⇒ 利用したい時間帯 （ ）時から （ ）時まで
2 高学年（４～６年生）になっても利用したい	
3 利用する必要はない	

問 33 お子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望はありますか。利用には、一定の利用料がかかります。当てはまる番号に○をつけてください。また利用したい時間帯を、（ ）内に（例）９時～１７時 のように 24 時間制でご記入ください。

1 低学年（１～３年生）の間は利用したい	⇒ 利用したい時間帯 （ ）時から （ ）時まで
2 高学年（４～６年生）になっても利用したい	
3 利用する必要はない	

**すべての方に、育児休業や短時間勤務制度など
職場の両立支援制度についてうかがいます。**

問 34 お子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについて、当てはまる番号に○をつけ、該当する（ ）内に数字をご記入ください。また、取得していない方はその理由をご記入ください。

母親（いずれかに○）	父親（いずれかに○）
1 働いていなかった	1 働いていなかった
2 取得した（取得中である）	2 取得した（取得中である）
3 取得していない	3 取得していない
⇒ 取得していない理由（下から番号を選んで記入ください）（いくつでも）	⇒ 取得していない理由（下から番号を選んで記入ください）（いくつでも）

- 1 配偶者が育児休業制度を利用した
 - 2 配偶者が子育てに専念している、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
 - 3 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
 - 4 仕事が忙しかった
 - 5 （産休後に）仕事に早く復帰したかった
 - 6 仕事に戻るのが難しそうだった
 - 7 昇給・昇格などが遅れそうだった
 - 8 収入減となり、経済的に苦しくなる
 - 9 保育所（園）などに預けることができた
 - 10 子育てや家事に専念するため退職した
 - 11 職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）
 - 12 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
 - 13 育児休業を取得できることを知らなかった
 - 14 産前産後の休暇（産前６週間、産後８週間）を取得できることを知らず、退職した
 - 15 その他（ ）

問 34 で「2 取得した（取得中である）」と回答した方にうかがいます。

⇒ 該当しない方は、問 34-10 へ

問 34-1 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。当てはまる番号に○をつけてください。

	母 親	父 親
1 育児休業取得後、職場に復帰した	1	1
2 現在も育児休業中である	2	2
3 育児休業中に離職した	3	3

問 34-1 で「1 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

問 34-2 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。どちらかに○をつけてください。

※年度初めでの認可保育所入所を希望して、1月～2月頃復帰して一時的に認可外保育所に入所した場合なども「1」に当てはまります。また、年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育所に入所できなかったという場合も「1」を選択してください。

母親	1 年度初めの入所に合わせたタイミングだった	2 それ以外だった
父親	1 年度初めの入所に合わせたタイミングだった	2 それ以外だった

問 34-3 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。（ ）内に数字でご記入ください。

母親	実際の取得期間 （ ）歳 （ ）ヶ月	希望 （ ）歳 （ ）ヶ月
父親	実際の取得期間 （ ）歳 （ ）ヶ月	希望 （ ）歳 （ ）ヶ月

問 34-3 で実際の復帰と希望が異なる方にうかがいます。

問 34-4 希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。

（1）「希望」より早く復帰した方 ※当てはまる番号に○をつけてください。（複数回答可）

	母 親	父 親
1 希望する保育所に入るため	1	1
2 配偶者や家族の希望があったため	2	2
3 経済的な理由で早く復帰する必要があるため	3	3
4 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため	4	4
5 その他（ ）	5	5

（2）「希望」より遅く復帰した方 ※当てはまる番号に○をつけてください。（複数回答可）

	母 親	父 親
1 子どもの成長を重視したため	1	1
2 希望する保育所に入れなかったため	2	2
3 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため	3	3
4 配偶者や家族の希望があったため	4	4
5 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため	5	5
6 子どもをみてくれる人がいなかったため	6	6
7 その他（ ）	7	7

問 34-4 (1) で「3 経済的な理由で早く復帰する必要があった」と回答した方にうかがいます。

問 34-5 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。() 内に数字でご記入ください。

母親	() 歳 () ヶ月
父親	() 歳 () ヶ月

問 34-1 で「1 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

問 34-6 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。当てはまる番号に○をつけてください。

	母親	父親
1 利用する必要がなかった (フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった)	1	1
2 利用した	2	2
3 利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった)	3	3

問 34-6 で「3 利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった)」と回答した方にうかがいます。

問 34-7 短時間勤務制度を利用しなかった(利用できなかった)理由は何ですか。当てはまる理由に○をつけてください。(3つまで)

	母親	父親
1 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した	1	1
2 配偶者が子育てに専念している、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった	2	2
3 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった	3	3
4 仕事が忙しかった	4	4
5 短時間勤務にすると給与が減額され、経済的に苦しくなる	5	5
6 短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる	6	6
7 子育てや家事に専念するため退職した	7	7
8 職場に短時間勤務制度がなかった(就業規則に定めがなかった)	8	8
9 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった	9	9
10 その他 ()	10	10

問 34-7 で母親・父親のいずれか、もしくは両方で「3 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった」に○をつけた方にうかがいます。

問 34-8 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった理由は何ですか。当てはまる理由に○をつけてください。(母親、父親それぞれ1つに○)



	母親	父親
1 取得している人がいないから	1	1
2 業務が他の人の負担となるから	2	2
3 職場の同僚の理解が得られないから	3	3
4 職場の上司の理解が得られないから	4	4
5 その他 ()	5	5

問 34-1 で「2 現在も育児休業中である」と回答した方にうかがいます。

⇒ 該当しない方は、問 34-11 へ

問 34-9 宛名のお子さんが1歳になったときに必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。当てはまる番号に○をつけてください。

母親	1 1歳になるまで育児休業を取得したい	2 1歳になる前に復帰したい
父親	1 1歳になるまで育児休業を取得したい	2 1歳になる前に復帰したい

すべての方にうかがいます。

問 34-10 子どもが原則1歳(※1)になるまで育児休業給付が支給される仕組み、子どもが満3歳になるまでの育児休業等(※2)期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことをご存じでしたか。当てはまる番号に○をつけてください。(複数回答可)

- | |
|---------------------------|
| 1 育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた |
| 2 育児休業給付のみ知っていた |
| 3 保険料免除のみ知っていた |
| 4 育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった |

※1：保育所における保育の実施が行われないなど一定の要件を満たす場合は歳6か月または2歳になるまでです。

※2：法定の育児休業及び企業が法定を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置のことです。

府 問 34-11 その他の仕事と子育ての両立に関して、大変だと感じていることがあれば、当てはまる番号に○をつけてください。(複数回答可)

- | | |
|-----------------|--------------|
| 1 急な残業が入ってしまう | 2 子どもが急病時の対応 |
| 3 職場の理解が得られない | 4 保育所が見つからない |
| 5 子どもと接する時間が少ない | 6 その他 () |
| 7 特になし | |

問 34-12 子育てと介護を同時に行っている(いた)ことがありましたか。(母親、父親それぞれ1つに○)

府		母親	父親
	1 同時におこなっている（いた）	1	1
	2 同時におこなっていない	2	2

問 34-12 で母親・父親のいずれか、もしくは両方で「1 同時におこなっている(いた)」に○をつけた方にうかがいます。

府 問 34-13 子育てと介護を同時に行う際、仕事についてはどうしましたか。(母親、父親それぞれ1つに○)

	母親	父親
1 仕事を継続	1	1
2 仕事を休職	2	2
3 勤務形態を変更	3	3
4 仕事を辞めた	4	4
5 働いていなかった	5	5

問 34-12 で母親・父親のいずれか、もしくは両方で「1 同時におこなっている（いた）」に○をつけた方にうかがいます。

府

問 34-14 子育てと介護を同時に行う際、大変だと感じている（いた）のはどのような事ですか。（母親、父親それぞれあてはまるもの3つまで）

	母親	父親
1 精神的、体力的に苦しい	1	1
2 費用が家計を圧迫している	2	2
3 子ども、親（義親）の世話を十分にできない	3	3
4 職場の理解が得られない	4	4
5 配偶者、きょうだい、親戚等の理解が得られない	5	5
6 誰に相談したらよいかわからない	6	6
7 その他（ ）	7	7

子育て支援対策の全般についてうかがいます。

問 35 お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度について当てはまる番号に○をつけてください。

満足度が低い		←————→		満足度が高い	
1	2	3	4	5	

府

問 35-1 あなたにとって望ましい子育て支援施策は何ですか。当てはまるものに○をつけてください。（3つまで）

1 仕事と家庭の両立支援と働き方の見直しの促進	2 子育てにおける経済的負担の軽減
3 子育てのための安心、安全な環境整備	4 地域における子育て支援
5 妊娠・出産の支援	6 若者の自立とたくましい子どもの育ちの推進
7 健診など子どもの健康の支援	
8 生命の大切さ、家庭の役割についての理解を促進させる施策	
9 その他（ ）	
10 特にない	11 わからない

府

問 35-2 子育てに必要な施策などの情報をどのように入手されていますか。あてはまるものに○をつけてください。（3つまで）

1 市の広報やパンフレット		
2 保健センター・子育て世代包括支援センター（BCome）などの市の機関		
3 子育てサークル・NPO・子育て支援施設（子育て支援センター・児童館など）		
4 インターネット（ホームページ、ブログ、ツイッター・フェイスブック、ラインなどのSNS）		
5 子育て雑誌・育児書	6 テレビ、ラジオ、新聞	7 友人・知人
8 隣近所・地域の人	9 保育所、幼稚園、学校	10 情報の入手先がない
11 情報の入手手段がわからない	12 その他（ ）	

問 36 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。

切手は貼らずに同封の封筒に入れ、ご投函ください。

